

# 令和3年度 行政評価調書

## ■ 施策の概要

(第7次総合計画 基本計画 P.142～143)

まちづくり 6つのテーマ	テーマ5 まちなみと自然が調和し、環境にやさしいまち(環境・景観)		
施策名	5-3 公園・緑地		
所管部	建設部	関係部	産業港湾部・生活環境部
この施策の 目指すべき姿と その展開方向	<p>(第7次総合計画 基本構想 P.44)</p> <p>人と自然が共生する、花と緑にあふれ、潤いと安らぎのあるまちづくりを目指します。 このため、今ある豊かな自然環境を守るとともに、地域の特性を生かした魅力ある公園・緑地の整備及び利活用を進め、緑を育み、緑と親しむ機会の充実を図ります。</p>		
市民アンケート 指標	公園やまちなかの緑に満足している市民の割合	基準値	目標値
		43.1%	基準値より増

## ■ 施策の内容(小施策)

(第7次総合計画 基本計画 P.142～143)

小施策 及び 指標	(1) 緑の保全		基準値	目標値
	指標	中心市街地の市道における、街路樹本数	287本	300本
	(2) 公園・緑地の整備推進と維持管理の充実		基準値	目標値
	指標	市街地における、公園の整備や維持管理状況について、良くなったと感じる市民の割合	28.6%	基準値より増
	(3) 市民との協働による緑化の推進と支援		基準値	目標値
	指標	市民参加による、緑化関連等の活動イベント開催数	4回	6回

# 令和3年度 行政評価調書

## ■施策の評価(一次評価)

まちづくり 6つのテーマ	テーマ5 まちなみと自然が調和し、環境にやさしいまち(環境・景観)					
施策名	5-3 公園・緑地					
所管部	建設部	関係部	産業港湾部・生活環境部			
市民アンケート 指標	公園やまちなかの緑に満足している市民の割合	基準値	令和3年度	令和5年度	目標値	
		43.1%	46.0%		基準値より増	
市民アンケート 指標の推移	◎	◎:指標の推移は順調 △:指標の推移は順調でない -:判定不能(実績値なし)				
各小施策の 指標の推移	指標		基準値	実績値	推移	目標値
	(1)	中心市街地の市道における、街路樹本数	287本	284本	△	300本
	(2)	市街地における、公園の整備や維持管理状況について、良くなったと感じる市民の割合	28.6%	30.1%	◎	基準値より増
	(3)	市民参加による、緑化関連等の活動イベント開催数	4回	2回	△	6回
指標推移は、基準年から目標年までに基準値から目標値まで平均的に増加(減少)させた場合の値を標準値とし、当該年度の実績値と標準値を比較して判定。 (目標値まで増加させる場合の例:実績値≥標準値⇒◎、実績値<標準値⇒△)						
【一次評価】 達成度の向上 等へ向けた今後の 方向性	B-1	(指標推移) A:各指標の推移は順調 B:各指標の推移は概ね順調 C:各指標の推移はあまり順調でない D:各指標の推移は順調でない	(改善内容等) 1:主な予算事業等をそのまま継続して推進する 2:主な予算事業等を改善しながら推進する 3:主な予算事業等の内容の全面的な見直しを行う			
上記特記事項	利用者の声を取り入れながら公園の利用環境の整備を推進していることにより、小施策(2)の「公園の整備や維持管理状況について、良くなったと感じる市民の割合」が増加しており、市民アンケート指標の「公園やまちなかの緑に満足している市民の割合」も順調に推移している。また、市民参加による緑化関連等の活動イベント開催数の減少については、新型コロナウイルス感染症拡大防止によるものである。					

## ■施策の評価(二次評価)

【二次評価】 達成度の向上 等へ向けた今後の 方向性	B-2	(指標推移) A:各指標の推移は順調 B:各指標の推移は概ね順調 C:各指標の推移はあまり順調でない D:各指標の推移は順調でない	(改善内容等) 1:主な予算事業等をそのまま継続して推進する 2:主な予算事業等を改善しながら推進する 3:主な予算事業等の内容の全面的な見直しを行う		
上記特記事項	○各指標の推移等は一次評価のとおりと考える。 ○公園整備に際しては地域住民だけではなく、幅広く利用者の意見を取り入れること。 ○公園は市民の関心が高く、市民アンケート指標の結果は基準値を上回っている一方で、遊具の老朽化のほか、トイレの清掃や悪臭対策といった管理上の不備に対する意見が多く寄せられていることを踏まえ、市民が憩いの場として安全・安心に利用できるような施設管理体制を検討すること。				

# 令和3年度 行政評価調書(小施策検討シート)

## (1)緑の保全

(第7次総合計画 基本計画 P.142)

指標	指標名		指標の基準年		基準値	目標値		
	中心市街地の市道における、街路樹本数		令和元年		287本	300本		
	年度ごとの実績値		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			287本	284本				
指標推移	△	◎ :指標の推移は順調 △ :指標の推移は順調でない - :判定不能(実績値なし)	指標推移は、基準年から目標年までに基準値から目標値まで平均的に増加(減少)させた場合の値を標準値とし、当該年度の実績値と標準値を比較して判定。 (目標値まで増加させる場合の例:実績値≥標準値⇒◎、実績値<標準値⇒△)					
主な取組	○市街地に残された貴重な樹木樹林の保全など、今ある緑の保全(建設部公園緑地課) ○身近にふれあえる緑地や街路樹などの保全(建設部公園緑地課、産業港湾部港湾室)							
主な 予算事業等	① 名称(事業番号)		② 前年度決算(見込)額		③ 担当			
	④ 目的と概要							
	⑤ 事業等実施状況							
	1	① 街路樹剪定等事業費(01040)		② 4,968 千円		③ 建設部公園緑地課		
		④ 街路樹の適切な剪定や枯損木の補植を行うことで、健全な街路樹の保全を図る。						
		⑤ 令和元年度 市内10路線の街路樹剪定 令和2年度 市内11路線の街路樹剪定を実施。						
	2	① 小樽公園維持管理		② 予算なし 千円		③ 建設部公園緑地課		
		④ 市中心部にある小樽公園内の樹木樹林の維持管理を行い、緑の保全を図る。						
		⑤ 市直営により樹木樹林の剪定を実施。						
	3	①		② 千円		③		
		④						
		⑤						
	4	①		② 千円		③		
		④						
		⑤						
	5	①		② 千円		③		
		④						
		⑤						
	6	①		② 千円		③		
		④						
⑤								
指標推移の要因等	街路樹(プラタナス)剪定の作業が集中したため、風倒木の後の補植ができず、指標が減少した。							
指標推移への対応	1	1:各事業をこのまま継続して推進する 2:予算事業等を改善しながら推進する 3:予算事業等の内容の全面的な見直しを行う						
対応の内容	<対応の内容を箇条書きで記入> ・現状の街路樹の状態を良好に保ち、しっかりと保全。							

# 令和3年度 行政評価調書(小施策検討シート)

## (2)公園・緑地の整備推進と維持管理の充実

(第7次総合計画 基本計画 P.143)

指標	指標名		指標の基準年		基準値	目標値	
	市街地における、公園の整備や維持管理状況について、良くなったと感じる市民の割合		令和元年		28.6%	基準値より増	
指標推移	◎	年度ごとの実績値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			28.6%		30.1%		
指標推移	◎	◎ : 指標の推移は順調 △ : 指標の推移は順調でない - : 判定不能(実績値なし)	指標推移は、基準年から目標年までに基準値から目標値まで平均的に増加(減少)させた場合の値を標準値とし、当該年度の実績値と標準値を比較して判定。 (目標値まで増加させる場合の例: 実績値 ≥ 標準値 ⇒ ◎、実績値 < 標準値 ⇒ △)				
主な取組	<p>○公園・緑地の整備、緑化等の推進を目的に、緑の基本計画の見直し検討と定期的な推進管理(建設部公園緑地課)</p> <p>★公園の様々な機能や市民ニーズを踏まえた計画的な施設の更新と、魅力の向上につながる利用実態を考慮した公園緑地のリニューアル整備(建設部公園緑地課)</p> <p>○子供から高齢者まで、誰もが使いやすい、ユニバーサルデザイン、バリアフリー化を取り入れ、安全で安心して利用できる公園づくりと維持管理の充実(建設部公園緑地課、産業港湾部港湾室)</p>						
主な 予算事業等	① 名称(事業番号)		② 前年度決算(見込)額		③ 担当		
	④ 目的と概要						
	⑤ 事業等実施状況						
	1	① 都市公園安全・安心事業費(01829)		② 34,278 千円		③ 建設部公園緑地課	
		④ 老朽化した公園施設の更新を進めることにより、誰もが安全で安心して利用できる環境の整備を行う。					
		⑤ 令和元年度 幸中央公園ほか3公園 令和2年度 しらゆり公園ほか5公園の遊具等を更新。					
	2	① 市内各公園維持補修費(01023)		② 51,926 千円		③ 建設部公園緑地課	
		④ 公園施設を適切に維持管理することにより、快適な利用環境の整備や公園利用者の安全確保を図る。					
		⑤ 各施設の維持工事や修繕のほか、掃除、除草などを実施。					
	3	① トイレの洋式化等整備事業費(04035)		② 6,560 千円		③ 建設部公園緑地課	
		④ 市内各公園のトイレを洋式化し、利用者の利便性を向上させる。					
		⑤ 令和元年度 はまなす公園ほか7箇所 令和2年度 てんとうむし公園ほか17箇所のトイレを洋式化。					
	4	① かつない臨海公園管理委託料(01096)		② 303 千円		③ 産業港湾部港湾室港湾業務課	
		④ かつない臨海公園の安全で快適な利用を確保する。					
⑤ 公園内清掃等により利用者の利便性の向上を図る。							
5	① 運河公園管理委託料(01097)		② 1,265 千円		③ 産業港湾部港湾室港湾業務課		
	④ 運河公園の安全で快適な利用を確保する。						
	⑤ 遊具棟・休憩棟・トイレ棟の開錠・施錠、公園内清掃等により利用者の利便性の向上を図る。						
6	① 築港臨海公園管理委託料(01098)		② 823 千円		③ 産業港湾部港湾室港湾業務課		
	④ 築港臨海公園の安全で快適な利用を確保する。						
	⑤ 公園駐車場の出入口の開錠・施錠、公園内清掃等により利用者の利便性の向上を図る。						
7	① 管理経費(03645)		② 94 千円		③ 建設部公園緑地課		
	④ 事業費の中で緑の基本計画策定の準備(他都市視察、書籍購入)をする。						
	⑤ 緑の基本計画関連書籍の購入(他都市視察については、コロナ禍のため中止)。						
指標推移の要因等	利用者の声を取り入れながら公園の利用環境の整備を推進していることによる。						
指標推移への対応	1	1: 各事業をこのまま継続して推進する 2: 予算事業等を改善しながら推進する 3: 予算事業等の内容の全面的な見直しを行う					
対応の内容	< 対応の内容を箇条書きで記入 > ・計画的な遊具等の更新 ・計画的なトイレの洋式化						

# 令和3年度 行政評価調書(小施策検討シート)

## (3) 市民との協働による緑化の推進と支援

(第7次総合計画 基本計画 P.143)

指標	指標名		指標の基準年		基準値	目標値	
	市民参加による、緑化関連等の活動イベント開催数		令和元年		4回	6回	
	年度ごとの実績値		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			4回	2回			
指標推移	△	◎ : 指標の推移は順調 △ : 指標の推移は順調でない - : 判定不能(実績値なし)	指標推移は、基準年から目標年までに基準値から目標値まで平均的に増加(減少)させた場合の値を標準値とし、当該年度の実績値と標準値を比較して判定。 (目標値まで増加させる場合の例: 実績値 ≥ 標準値 → ◎、実績値 < 標準値 → △)				
主な取組	<p>★市民参加による緑化や花壇づくりの推進(建設部公園緑地課、生活環境部生活安全課) ○緑化に関する活動団体への支援、及び人材の育成、情報提供や技術の普及(建設部公園緑地課)</p>						
主な 予算事業等	① 名称(事業番号)		② 前年度決算(見込)額		③ 担当		
	④ 目的と概要						
	⑤ 事業等実施状況						
	1	① 環境緑化推進事業費(01019)		② 486 千円		③ 建設部公園緑地課	
		④ 花壇ボランティアの実施					
		⑤ 令和元年度 作業2回実施 約90名参加 令和2年度 作業1回(花壇ボランティア中止、下記の事前作業実施)					
	2	① 快適な環境づくり運動経費(00183)		② 135 千円		③ 生活環境部生活安全課	
		④ 民間事業者や関係団体等の協力の下、「快適な環境づくり実践推進協議会(事務局 生活安全課)を設置し、市道への花植えや清掃活動を行っているもの。					
		⑤ 令和元年度 土おこし・植え込み作業 計2日実施(73名参加) 令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため、作業を1日に縮小して実施(32名参加) ※市道浅草線沿線にペチュニアの花(約1,100株)の植え込み作業を実施					
	3	① 小樽市花と緑のまちづくり事業助成金(01043)		② 0 千円		③ 建設部公園緑地課	
		④ 快適な都市環境を創出するため、市民と行政が協働で花と緑の街並み整備を進める。					
		⑤ 助成件数 H30 1件 R1、R2 実績なし					
	4	① 北海道フラワーマスターの認定推薦、派遣		② 予算なし 千円		③ 建設部公園緑地課	
		④ フLOWERマスター認定希望者を道に推薦するほか、植花の助言・指導等が必要な団体等にフラワーマスターを派遣し、花と緑の街並み整備を進める。					
		⑤ 認定件数 H30 1件 R1、R2 実績なし					
5	①		② 千円		③		
	④						
	⑤						
6	①		② 千円		③		
	④						
	⑤						
指標推移の要因等	コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度の事業を中止したことによる。						
指標推移への対応	1	1: 各事業をこのまま継続して推進する 2: 予算事業等を改善しながら推進する 3: 予算事業等の内容の全面的な見直しを行う					
対応の内容	< 対応の内容を簡潔書きで記入 > ・広報、ホームページなどで事業を周知 ・「快適な環境づくり実践促進連絡会議」に加入する団体に協力してもらい実施している花の植込みについては、活動中止や解散する団体もあり、また、会員の高齢化等により、年々、花の植え込み作業等に参加する人員の確保に苦慮しており、さらに、植込み後の花の水やり等に協力してくれる近隣住民や業者もなく、花の維持管理も難しくなっていることから、今後の活動についての見直しを検討する。						